PETER DAVID BETER・音声書簡 第25号

1977年8月26日

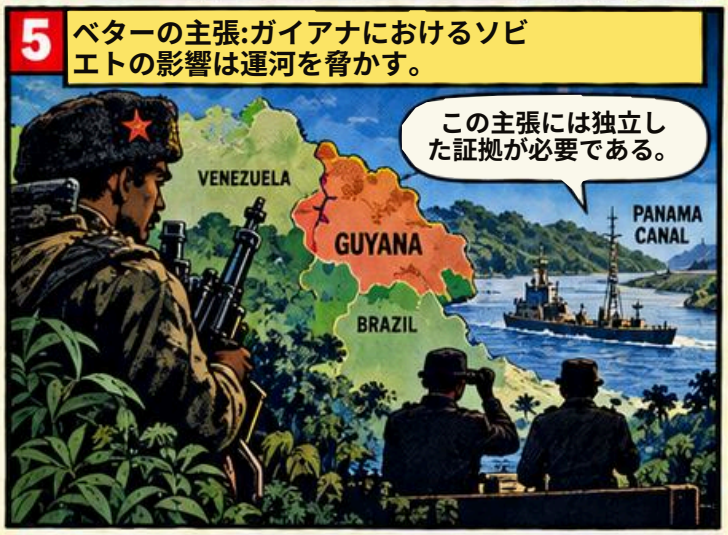
テーマ1 パナマ運河の戦争のトラップ

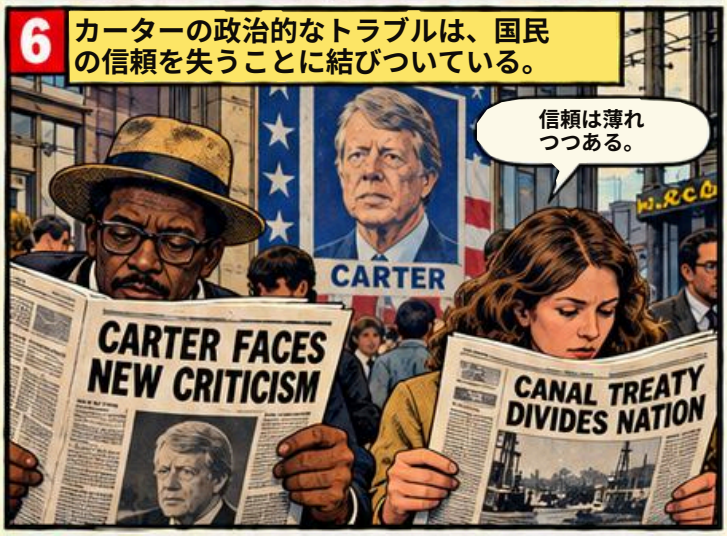
1
1977年8月、パナマ運河論争に復帰した。


2
新しい条約では運河の支配権を公的な議論の中心に置く。


3
ベターは、条約政治はより広い紛争を引き起こすために使用できると主張している。


4
彼は、強い利益は保守党が合意を破ることを望んでいると主張している。


5
ベターの主張:ガイアナにおけるソビエトの影響は運河を脅かす。


6
カーターの政治的なトラブルは、国民の信頼を失うことに結びついている。


7
ベターの主張: 秘密兵器の輸送はカナダを通過します。


8
手紙はリスナーに戦争への道筋を問うよう促している。


出典・Peter David Beter — 音声書簡 第25号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第25号

1977年8月26日

テーマ2 第二次イギリスの戦い

















出典・Peter David Beter — 音声書簡 第25号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第25号

1977年8月26日

テーマ3 人工地震と核戦争

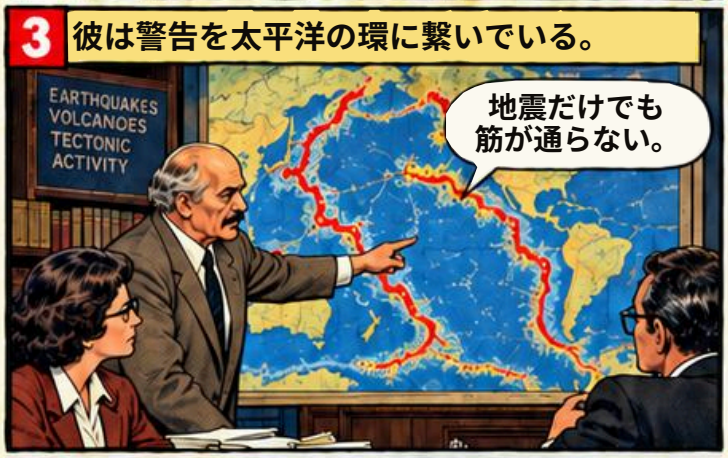
1 ベターは、隠れた脅威が核戦争につながる可能性があると警告する。



2 ベターの主張:爆発的な装置はアメリカの水域に隠されている。



3 彼は警告を太平洋の環に繋いでいる。



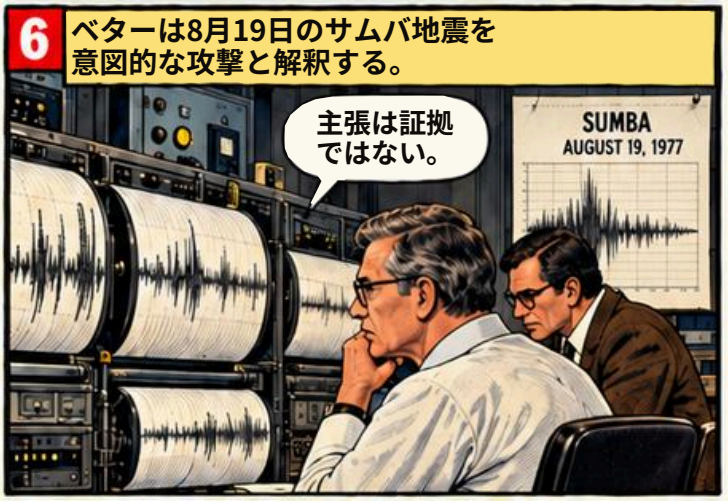
4 ベター氏の主張: 水中での大規模な爆発は災害を引き起こす可能性があります。



5 想像上の危険性は、海岸線に沿った破壊的な波を含みます。



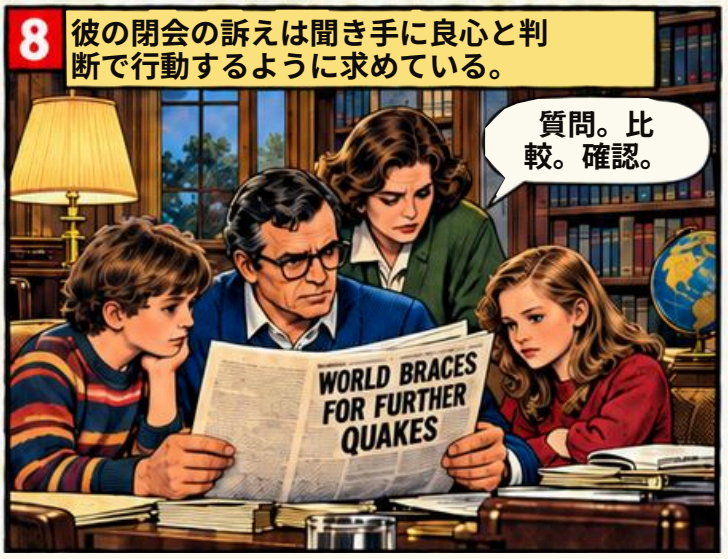
6 ベターは8月19日のサムバ地震を意図的な攻撃と解釈する。



7 緊急事態が対立を加速させる可能性があると、彼は心配しています。



8 彼の閉会の訴えは聞き手に良心と判断で行動するように求めている。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第25号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。